

議 長 日程第11「議案第35号令和5年度松田町上水道事業会計補正予算（第1号）」について、町長の提案説明を求めます。

町 長 議案第35号令和5年度松田町上水道事業会計補正予算（第1号）。

（総則）第1条、令和5年度松田町上水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）第2条、令和5年度松田町上水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。科目、既決予定額、補正予定額、計の順番で報告します。

支出、第2款、水道事業費用、1億3,467万1,000円、ゼロ、1億3,467万1,000円。第1項、営業費用、1億2,281万9,000円、5万円、1億2,286万9,000円。第4項、予備費、552万9,000円、マイナス5万円、547万9,000円。

（資本的収入及び支出の補正）第3条、予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3,035万8,000円は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的支出調整額で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する8,480万円は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的支出調整額及び建設改良積立金で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。科目、既決予定額、補正予定額、計の順で述べます。

収入、第3款、資本的収入、1億690万円、マイナス5,000万円、5,690万円。第1項、企業債、1億670万円、マイナス5,000万円、5,670万円。これも科目、既決予定額、補正予定額、計。支出、第4款、資本的支出、1億3,725万8,000円、444万2,000円、1億4,170万円。第1項、建設改良費、1億2,048万9,000円、444万2,000円、1億2,493万1,000円。

（企業債の補正）第4条、予算第7条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり補正する。起債の目的、上水道事業。限度額5,670万円。起債の方法、普通貸借または証券発行。利率、年5%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資

金について、利率の見直しを行った後については、当該見直し後の利率)。償還の方法、政府その他金融機関の資金については、その融資条件による。ただし、据置期間及び償還期限を短縮もしくは繰り上げ償還または低利に借り換えることができる。

(議会の議決を経なければ流用することができない経費の補正) 第5条、予算第9条に定めた経費の金額を次のように定める。科目、既決予定額、補正予定額、計。(1) 職員給与費、1,587万6,000円、449万2,000円、計2,036万8,000円。

令和5年8月22日提出、松田町長 本山博幸。以上になります。

議 長 町長の提案説明が終わりました。担当課長の細部説明を求めます  
環境上下水道課長 それでは、令和5年度松田町上水道事業会計補正予算(第1号)について御説明いたします。

今回の補正予算の趣旨でございます。令和5、6年で、宮下水源受変電及び自家発電設備の改修工事を行っております。当初予算ではほぼ100%を起債で充当しておりましたが、契約額が確定したことにより、建設改良積立金、残りを起債で充当するように財源更正を行います。その他、職員の異動等による補正を行うものでございます。

それでは、細部説明をいたします。3ページをお願いいたします。令和5年度松田町上水道事業会計補正予算実施計画(第1号)、収益的収入及び支出でございます。款2、水道事業費用、項1、営業費用、目3、総係費について5万円を増額し、項4、予備費を5万円減額しますので、水道事業費用の予定額1億3,467万1,000円については、変更ございません。

4ページをお願いいたします。資本的収入及び支出の収入でございます。款3、資本的収入、項1、企業債について5,000万円を減額いたします。

5ページをお願いいたします。資本的収入及び支出の支出でございます。款4、資本的支出、項、目ともに建設改良費につきましては444万1,000円を増額します。

続きまして、6、7ページをお願いします。補正予算実施計画内訳(第1

号)の収益的収入及び支出を説明いたします。それでは、支出でございます。款2、水道事業費用、項1、営業費用、目3、総係費、節3、手当等につきましては、当初予算に対する不足分でございます。

続きまして、8、9ページをお願いいたします。資本的収入及び支出の収入でございます。款3、資本的収入、項、目、節ともに企業債につきましては、当初予算でほぼ100%起債を予定しておりましたが、宮下水源受変電及び自家発電設備の改修工事の契約額が確定したことにより5,000万円を建設改良積立金、残りを起債で充当するように財源更正を行うものでございます。

続きまして、10、11ページをお願いします。資本的収入及び支出の支出でございます。款4、資本的支出、項、目ともに建設改良費につきましては、水道担当職員の異動により1名の増となったことでございます。

説明は以上でございます。御審議のほど、よろしくをお願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。

6 番 井 上 1点ですね、当初予算ではですね、当初では、4ページのところですね、企業債、1億670万円の企業債を予定をしていました。ここの宮下水源のほうのですね、事業が確定をしたということで5,000万円を減らしたということですが、これは当初から、事業費が確定をした際はですね、減らすという見込みだったのか、なぜ、ここです、当初の企業債を減らしたのか、その理由がですね、ちょっと明確ではないので、その理由の説明とですね、建設改良積立金をですね…によるという説明が1ページのほうであると思いますが、この、何で企業債を減額をしてまでですね、あと建設改良積立金をですね、利用して収入の財源とするようになったのか、その点についてお伺いをいたします。

環境上下水道課長 まず入札を行った上で、金額が分からなかったもので、予算の時点では起債を充てるというような形にしておりました。建設改良積立金のほうが、令和4年度の末で1億6,850万円でございます。(私語あり)1億6,850万円でございます。今回、この宮下水源は町の中でも一番の主要な施設でございますので、その施設の建設改良費ということでございますので、この積立金を使うのが適当であ

るというふうに判断を行いまして、このタイミングで補正をさせていただき  
ました。以上です。

6 番 井 上 そうしますと、この建設改良積立金の中には、1 ページのところですね、  
資本的収入額が、1 ページの第3条のところでは資本的収入額が資本的支出額に  
対して不足する額が8,480万円だというふうに書いてありますので、この部分、  
8,480万円が不足するんだということで理解はしましたが、今の建設改良積立  
金はですね、令和4年度末、1億6,850万円をですね、この企業債を5,000万円  
減額したことに対して、じゃあこの1億6,850万円のうち幾らをですね、不足  
するですね、需要に充てるのかというところが分かりましたらお願いをしたい  
と思います。

環境上下水道課長 今回の5,000万円を充てるということでございます。以上です。

6 番 井 上 じゃあそのまま、本来の企業債、当初の企業債1億670万円で、それをです  
ね、5,670万円に減額をし、残りのですね、5,000万円減額した部分が建設改良  
積立金をですね、取り崩して1億6,850万円の積立金の中から5,000万円をその  
企業債減額分の代わりに充当をするということによろしいですか。はい、分か  
りました。

議 長 ほかにございますか。

この辺で質疑を打ち切りたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。質疑を打ち切ります。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略して採決を行って御異議ございませ  
んか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。日程第11、議案第35  
号令和5年度松田町上水道事業会計補正予算(第1号)について、原案のとおり  
決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。